で改善機工の関係を表

「東京國通」明年度歳入役算 は大億四百萬圓にして本年度 禁定額入億一千萬圓に比し 禁定額入億一千萬圓に比し 大億四百萬圓に比し 大億四百萬圓に比し 大億四百萬圓に比し

-年度末公債

百億圓台に接近

公債漸減方針も何のその

陸軍側一億圓の

東京國通)海軍省十年度豫 東京國通)海軍省十年度豫 の要求に對し大勝省は新規要 ・三四〇 ・一〇、一日日日 ・三四〇 ・一〇、三四〇 ・一〇、三四〇 ・一〇、三四〇 ・一〇、三四〇

内主なるもの は外務省で輸出のこと) は外務省で輸出のこと) は外務省で輸出のこと) に対し外務省では一千萬 では一千萬

は満洲國に於ける外國石油建者に對し石油線入額。販賣額、數量等を照會したが一点に對し當業者は政府の真意を確認するため夫々問合せをなした爲め満洲國政府

線領事は約二週間の北鐵東部 東部線視察談 東部線視察談

は左の如くである(単位千圓) は左の如くである(単位千圓) 経常部 一〇、六〇九 路時部 二七、三四〇 新規要求承認額 二七、三四〇

使臣よりの情報を終合すれば の段せられた經緯に関し在外 の段せられた經緯に関し在外 の日本の情報を終合すれば

に石油輸入側宮制度質施の 必要上十一月十五日迄に最 大額及ひその販賣總額調査 入額及ひその販賣總額調査 各本國打電となり英米夫々 より石油統制問題に闘する より石油統制問題に闘する

■ 日並に期間については六日の日並に期間については六日の日前のものであると答べ

石油統制を繞る

各國の抗議經渦

たが語る

満洲事變後の北鐡東部線ボ

を観察して水

來たが寧古塔、 類、海林等各地 、東京媛、寧

外務省豫算

のみで明日に持越すことへな 井臓相の査定經過を聽取した を育く大慎習前に何とか見透 な可く大慎習前に何とか見透 な可く大慎習前に何とか見透 なで明日に持越する必要がある なに我々の立場を諒解され成 のつくやうはかられたいと にのつくをうけかられたいと にのつくをうけかられたいと にのつくをうけかられたいと にのつくをうけかられたいと にのつくをうけがられたいと にのつくをうけかられたいと にのつくをうけかられたいと にのつくをうけかられたいと にのつくをうけかられたいと にのかられたいと にのから にのがら にのから にのがら にのがら にのが にのがら にのが にのがら にのが にのがら にのが にのがら にのが にのがら にのがら にのが に

定、結局一億圓近く復活され、特別では五日深度まで研究のは五日深度まで研究のは

刋

(火)日六月

各省の復活要求 總額三億に達せん

豫算案の成行き注目さる 藏相の手腕が問題

り、又各省の復活要求は猛烈は を概めるであららし、明年度は 種草案が本决りとなる迄には であり、之を如何に捌くかは であるが、藤井誠相の手腕力量に俟つ譯 であるが、藤井誠相は高橋前 があるが、藤井誠相は高橋前 があるが、藤井誠相は高橋前

日蘭會商

支拂保證につき

回訓を傳ふ

に六日會談に决定、長岡、ラー回訓が到着したので廣田外相 告書の完全を期する爲め、更 びルデレン兩氏會談の結果報 所の保證問題に關しモスクワ は北線觀渡支拂條件中日本政 に大身ピア五日發國通】越出 は北線觀渡支拂條件中日本政

府の副令に基き回答する事と ・ 会見に於てはユレニエフ大使 ・ 会見に於てはユレニエフ大使 ・ 大変排保置に對する本國政

側の提案に對した。

た結果に基きりの全面的に回答

東京城、牡丹江方面は建設 東京城、牡丹江方面は建設

ユ大使外

間

れる事となる譯である

サンネフト雨代表の會見は報告 響の作成遅延とランネフト代 表の病氣の爲め關印側より追 なつた、尚報告書の提出に依 なった、尚報告書の提出に依 なった、尚報告書の提出に依 を高ので長岡、ランネフト雨代 表は一旦會見し観談の上夫々 本園政府に會議を繼續すべき や否やを請調する段取りであ るが、會議の前途は殆んど希 ので長い、一旦会員と報告

古田書記官長の間で協議の結果召集日は十一月世七日、期間は七日間と云ふ事に內定、計の手級を執る事となつた、計の手級を執る事となつた、期の手級を執る事となった、期間は七日間と云ふ事に內定、力中に議會は成立し廿八日開時式を舉行、會期延長無き限り十二月五日閉院式が舉行さ

自商は敷日來始」 信あるが、その4 茶會、晩餐會等の 私的會談が類りに 元んど停頓狀版日製國通」正式

部隊検閲中であつた個村参謀 部隊検閲中であつた個村参謀 歸京歸京

は招待されてゐる は招待されてゐる

優等清酒

A

七日

七日間ご内定

日満土木株式會社の請負にて今年四月廿五日着工、十一月二日を以て竣工せるもので總工費國幣廿一萬圓の大建築である 獨逸政府が満洲大豆の輸入を その日く 電話四八七〇番

五日午後五時三十分着大連五日午後五時三十分着大連 豆に餓死は……といふ奴解禁、背に腹は……に非ず、 樂悲雨論ある4國力の伸張は十年度累計公債百億圓合豫想 長)五日午後八時慶大車へ「竹内線亥氏(民政部総務司「竹内線亥氏(民政部総務司 大頭痛、あてこと、なんと二期電話開通迫り思惑賞籤 人事往來 震亥氏(民政部總務司 東務官(大使館)同上 で前九時設合市へ 中前九時設合市へ 中前九時設合市へ 中前九時設合市へ 中前九時設合市へ 一年前十時設合市へ 作氏(總務廳長)同 日午前九時四十五分 以(官吏)五日午後 以(官吏)五日午後 以(官吏)五日午後 兎角金儲けに

イタリー政府はさきに在支公使館の昇格を決定したが支公使館の昇格問題に就き左の如く言明した 英政府としては目下のところ北平公使館 上る意画はない サイモン外相下院で言明 るところあつた 場一致可決 を大使館に引 石に及ひ交々起

### 川町 崎兩氏固辮で 後任總裁决定時日を要せん

磯に乗り上げるに 関は町田商相の拒絶により暗 致町田氏の出馬を慇請するこ 道なき狀態にあるから暴黨一

結局は川崎氏か

度に出る 度に出る 度に出る 度に出る

治安は基々確立される云々 新設練道の開通、図道の建 新設練道の開通、図道の建

一至り には相當の曲折は免れないものと見られて居る。町田氏が推さんとして居るが、川崎氏は常内外の現情から後任總裁には飽くまで町田氏を推すやう豊力したいと常内外の現情より自ら出馬するには時機倫早なる事を確信して居るので假令町田氏が振 とになり、その場合町田氏が でる限り町田氏は一應受器の 上適當な時機に川崎氏を隻子

指名に一つ

民政

町田忠治氏 一 15の合一に於ては川崎氏 一輌日を要するであらう

器に非ずご拒否

黨聯合會

廳舍落成圖們稅關

州口金三氏(會社重役)五日午後七時廣京城から名古居・テル投宿 国役)五日午前十時前奉天 (登口商業銀行軍役)五日午前十時前奉天 (登日 高大 (登日 高大 ) 五日午前十時前奉天 から名古屋ホテル投宿

中氏(大林組大連支 中氏(満洲嶼法制局 中央京名古屋本テル は氏(官吏)同上 に氏(北大教授)五 に氏(北大教授)五 二氏(官吏)五日午 内外第一品 新鮮·偏良

書鬼富士宣傳 富士宣傳 號 號 號 號 強くて徳な の終最年本 拓かれ行く國都 選口せる道路建設 利用から! 先づ スピード 昭率増進は 生活機線は 要秀なる自轉車の 松田商會 アップの時機 銘仙座布團 國神ストープ 電社三九四九番 目

そへ買てし心安 物

物履級高·揃 品品



日室町校、十日西廣場校でい ・ 満蔵地方課主催、第五十七回 ・ 満蔵地方課主催、第五十七回 ので大いに期待がかけられて 映々書は 一、實寫「世界の動き」全二 お神的總動員を行はうといふ」づれも午後一時から開催、上

兩女流飛行家あす 高女で歓迎 なは會費は大人十銭児童五銭となつてゐる

四、純情佳話「塵なき唄」全

公豆輸1

時間は三時間二十六分である日セント、新京驛の配達所要開原二パーセント、鐵愼七パ

電石三九五西

セント、四平 三パーセント 三パーセント

街七パーセン・

である。 なほ管

今年度六十萬卜

ン輸入許可

右翼團体で

全滿愛國團体 聯盟を組織

客に對しサービスすることと

全一卷

三、漫画「月の宮の王女禄」 二、喜劇「懸賞拳鬪試合」全

馬淵、松本兩女流飛行家は七馬淵、松本兩女流飛行家は七 な紹介し生徒代表五年一組級 長金井靜子さんが歌迎の辭を 述べこれに對し兩鎮が挨拶を

魃の襲米は諸農産物價の昻

|百五十一件

年記念日に

祝賀準備

北鐵ソ聯側が

日

スペルビン関連)来る七日は 対職革命一七周年配念祭に當 るので北線賞局では各種の催 を担め装飾費として八萬五千金

窃盗犯が百十件で筆頭

般の脱質準備に忙殺されて

新京署司法係に現はれた十月 中の犯罪数を見ると設生百五 十一件で前月に比すると六件 の減少であるがこの内窃盗百 十件を筆頭に智能犯罪の横領 十九件、詐欺十件、傷害四件

てゐる、なほ總被害額一萬三 追一件、その他二件で殺伐な 過一件、姦通一件、暴行會

者入百名の電話架設費寄附が京中央電話局では第二期當

のる、なほ第一期 附付されないもの 割限

類の下に全刑

の人月から十月

御希望ノ方ハ履騰書携帶ノ上來店アレ但シ市中ノ方ノ保證

住宅向

四叠半六叠炊事場附質四十四

與安大路五〇二號

質大十四

貸家あり

株式外交員募集

御用

命

II

電話三三〇〇番へ

新

日

京

新

ンの輸入を許可するに至り、 除、今年度に於て約六十萬ト 保實地に豆類輸入禁止令を解 長度、今年度に於て約六十萬ト に超因するものと觀られてるつた理由は次の如き國內情勢へ禁止政策から轉向するに至 洲大豆は獨逸に市場を再獲 の何料の暴騰によつて農民 にして家畜の飼養を斷念し にして家畜の飼養を斷念し 家畜を養放すものが激増し た、これがため家畜の價格 た、これがため家畜の價格 を生ずるに至つたのでやむ を生ずるに至つたのでやむ を生ずるに至つたのでやむ を得ず政府は豆類輸入禁止

行に邁進する

を組織臨時事務總を組織臨時事務總

未届け四パーセントで窓外のこれによると配達数に對して

郷方事務局を大連に

電話値下りで困る

思惑當籤者

三百

圓の納付金成績不良

精神作與申合 獨逸政府が 10

各方面で系統的各種の催し

て宗教的な修養をなす關体、 師が就任 迄の一週間、精神作興御韶新京佛教團は七日から十三

浄土宗長春寺の

克己朝起週 幽は七日から十三日 現大洋對 國際 票對 國 けふの

銀場相

字佐美前顧問字佐美前顧問 計畫進む

太平洋航空路

九二十五日10年 健康第一

曙町大正寺で告別式を執行の 一女洋子さん(六つ)は四日 一女洋子さん(六つ)は四日

商品目

寒帽其他各種豊富
外套、毛皮ショール、外套裏用毛皮、防狐(紅、銀、青、白)カワウソ、婦人子供新、京、太、子、堂

並 遼陽商業實習所

場日

毛皮類大賣出し

十一月八日九日兩日

深血で入院中のところ五日夜 窓に死去した、享年五十四歳 球ながら經濟評論に論陣を張 計論家である櫛田民職氏は脳(東京関通)經濟學者であり 櫛田民蔵氏逝く 地歲夜腦

六ミリ撮影機

シネコダックレ

面所報光布所外交員にあらざ 満人職工にて外交員にあらざ る由につき訂正 記事訂正三日附朝刊第七

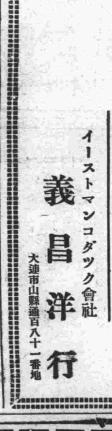


のです▲ ●廣告の

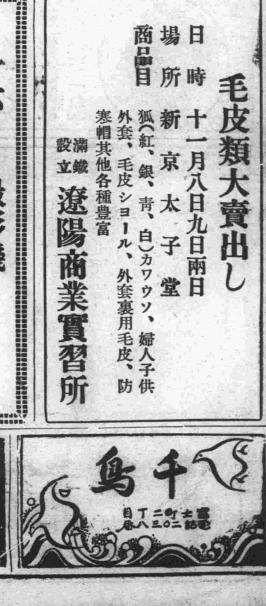


ストマンコダツク會社 機 K型 55號 550ワット) (400ワット) 機 K型下、1、9附

大連市山縣通百八十 一番地







曜

肥碌を樹立した白菊號の松本鵬程を翔破し黎明アジアの宍鵬程を翔破し黎明アジアの宍町では、新京間二千五百キロの東京、新京間二千五百キロの東京、新京間二千五百キロの東京、新京間二千五百キロの

新京鐵道事務所では先月二十一日から二十七日まで手小荷物速達週間を催したが非常な成績をあげ旅客、荷主間に好評を博した、鐵道事務所はた

最高

六百五十圓、最六百五十圓、最

週間成績

甚だしく不良である。第一期の納付成績には

鄭總理にメツセージ手交

事務所鐵道

の國建邦友 柱に散つた同胞の 死を求め

営口號匪襲の犠牲岩永屬 吉林省葬で葬らる

ロ の瞬間

「正理を受け、か悪きたる
「正理を受け、を聴眠のた
を奪 て銃殺されたものらしいと推
を奪 て銃殺されたものらしいと推
を奪 て銃殺されたものらしいと推
を奪 で銃殺されたものらしいと推
を奪 で銃殺されたものらしいと推
を奪 でが殺されたものらしいと推

年ばに惜しくも囲手に 後を遂げてゐた: 建眼

負ひ悲惨な死の面には後頭部には何れる貫通銃創を

に永眠してゐたもので、顔面

(六)

・ 満州建設に失敗を歸したなら がける英雲に對して何と能ひ られやう、東洋樂土の建設こ もれやう、東洋樂土の建設こ 若し

設あじあ號で内地に開省した 学佐美勝夫氏は六日午前十時 前満洲國々務顧問貴族院議員 間間側申込みは

大連四

【大連國通

盛大な見送りを受け 宇佐美氏歸國

其の後 人殺し





夫人死去



れてゐるやられてゐるやら



心株日本産業株は、日本銀薬の工労権間の状態を整へて更らに注目せらる。だ相場は、態々、上?下?珠栗十字街頭のゴーストップは如何に時間するい増税嫌気は、温尚閣の副籠無力不信任にまであんで、總技げの崩落を加る きす \$ た

**制越屋商店** 

首都新京に内地各都市に於て 一湾水貿易で設資 湾水貿易で設資

七日(水曜) 新京 午前の部 午前の部 (東京より)

赤軍兵士の

進出した

二 日(金) 三 日(祭) 四 日(日)

**送聽** 

収受開始につ

由を次の如く競表した
出を次の如く競表した

電々會社放送課から

新京説町二丁目

0

告

N. L. L.

シ際

通稱 吉さん事

人、四五 (東京より) (日満語) (本天より) (日満語) (本天より) (日満語) (本天より) (日語) (本天より) (東京より) (東京より)

人に急生

英靈ご皇軍を慰

在新京

十二枚畫會

十 日(土)

御問合せは南嶺目拔の場所洋服店居拔の

電話五九八八番へ

場所南新京驛前十一圓十一圓を開及風呂付家貸一ケ月

**教京清和街七二** 

住

吉

第二期電話

架設料拂込

急急

安急讓 ま」譲る

各位周知の如く今回率々しく飛来せる皇軍殿間日鴻親善女流飛行家松本キゥ子鑛は我等の郷土出身の誇りとするところであります就而左記の通り縣人相諮同鍍歌迎會を配金以紙上御案內申上ます 十一月九日午後六時一、場 所 永榮町一丁目扇芳グリルー、場 所 永榮町一丁目扇芳グリルー、場 所 永榮町一丁目扇芳グリルー、 中込場所 日本橋通四二 人 會 鶏の水たき神像 泉流流 话料 白酒

吉田英雄 今弊店とは何 平型三分計 1 圓 3 0 錢 弊所直扱石炭及其他營業品へ爾今國際 学和コトト致シ候間此段蓮告仕候 追示減額指定販賣店扱石炭へ從來通り=御座候 昭和九年十一月一日

各種が 強順ガソリン 数 数 数

催

野野座 才 F

(千代之春 荒詰)

御土産

(箱詰)

7

テ

食

四

Ξ

品

白

さいが大権となるというないのでは大きな意义をはないとのできない。

ば

損

大奉 X-XXX ク 仕 テ (スカーレット)

世界により、日本日 三日間 年後五時より 電空の設定を表現して、日本日 三日間 年後五時より 電空の窓にある。 第2930

資會社

會

劵

金

貢

圓

七、〇〇 連續講談(東京より) 大、三〇 講演(東京より) 大、三〇 講演(東京より) 大、三〇 講演(東京より) 大、三〇 講演(東京より) 大、三〇 講演(東京より) 大、三〇 講演(東京より)

は本月十日迄です當社を御利用下さい手軽く御融通致しますが京土地建物會社会が開発を

待申して居ります 愈廿九日 v) 開 店

カフェー界の王座天地 店 御 披

氣

記話はとれるあ

箱木 呈

在社 Ö

一三羽鹤印 二羽鹤印 三羽鹤印 一三羽鹤印 一三羽鹤印 一三羽鹤印 一三羽鹤印

后 靈

東京東京東京 東東京東京市大大

記貴様には触び中

しやす。」

「一宿一眠の仁能に致って、逃 「一宿一眠の仁能に致って来た。

さんが、隣しく悪してゐるので

げを打つのちゃござ

新京市况

「客人」と、また後の影が聴を

てきた、新三

者がの

るりかい

秩:

图特 醛 現

と云ふ照蔵一家の苦いと云ふ照蔵一家の苦い

堪らなくなつ

輸入課稅減稅さる

大連上海向

ご客座の電池で張りあつてゐた最 からなる (単語ので) では、秋文の三太と大野原の服骸と、秋文の三太と大野原の服骸と、秋文の三太と

時のあひだお腹を蹴さてい

んす。 | 覧

だりやがれば勝い

名在止

博多屋

ONSTRUCTOR ON ON THE PROPERTY OF THE PROPERTY

類を調査局でも

議別出建協會新京分會の調査に依る新京地方に於ける土建 に依る新京地方に於ける土建 に被し各職工の引揚げ及ひ結 水期を控へその賃金は異常な る品騰を示して居る、因に最 を引動して居る、因に最

★大連金鈔票 十四日限 廿八日限 十四日限 廿八日限

國商品を壓倒する傾向に在るる、これを前年度に比較すると約二倍の増加で品質優良、と約二倍の増加で品質優良、と約二倍の増加で品質優良、

荷馬車二頭曳 … 荷馬車一頭曳 …

0000 0000

本日寄 光100 九至00 本日寄 光100 九至00 本日寄 光100 九至00 本日寄 光100 九至00

九九十010

二億四百余萬圓に達す

期を控へ

職工人夫賃昻騰

本格的採煖用品の需要期に

荷動き旺盛

新京鐵路局管內

**出親の的となつて** 

統制のため

在貨は月初めに於て約四千キ

不内地よりの資本流入に依

### 鮮銀券の満洲流通 割方を増

並資本會社設立の認可で

「の改革事業に一段の促進を與 吉林間に監在する枕木は前って調査を進める事となつた 擁して一日約一千キロの荷ではの改革事業に一段の促進を與 吉林間に監在する枕木は前って調査を進める事となつた 擁して一日約一千キロの荷 吉林間に勘在する枕木は前旬

遼河沿岸稻作

**後葉するに至り一日** 粕は本年九月以降中南 出廻旺盛  りては

質値 13.弗1公介型 20.00元 20

た身で、何を好んで

やくさに遊

歴つきとした概

本の作に生れ

ちる調れがあったや

行くところだった。

その理解から

一五 離川 酸 でちらついて見える。……でちらついて見える。……でちらついて見える。……でちらついて見える。……でちらついて見える。……でちらついて見える。……でちらついて見える。……でちらつく影は三人だ。い、荒脂のが風だけが仄白い。

『客人、間野の渡しも、越しや時々傷つく。竹僧を祀いた男か

ち、……お気は何ん

を見附かつち

五黄の人を表している。

と云つて歌く

次郎太の眠に、露が宿つてるな

へばそれまでだが、 は、今更らかも外町

風ケーにも

もねえ、と云

●四線の人

質意を籠めし事

古美国表表|| 董樂全名|| || 名|| 名|| 古古古|| 董柏英墨西亚亚|| 西西海 歌って、 腕をこまねいた壁、 質っはれた男は、 返事をしなかった。 と、促すやうにつ

でござんすから秩父の三太の館 に励るなんて、今、 泣いてゐたのだ。

この壁、つつ走つて、お袋に 遊はずにるな んに遭ほど ●六白の人 はあれどを 日と丁と本

●九紫の人 険悪な ・入白の人 何事も急がす漸

廻り合ひ闲苦多し萬事注意 險惡なる氣運に

5. 大阪商船出机

7:

覺悟にては

の眞剣に背水

の陣さも

批評

り度尚新築落成御披露

かなサー

で當分

の桁

杨

め申しますれ

杨

の程お

あり和業開店建築等至極吉 住宅 

の中

店舗落成致し

**偏も粹こ敷奇を凝した落ち

成致し(ホール)及階上階下**一角閑靜な地點を撰び新築

界特別市其地名も豊樂路七

0

お座

装備

付きの良

U

E

龍宮城陣容全

日の

大吉日華

R

店致 く整

しまか

あれど平地は目前に迫る 倦く迄熱心努力するが吉 坂道を上る骨折 開運出世の喜び 多少の無理は通 家屋 土地 に切親間貸家貸に並買賣 すましたい介紹御 電 金東 | 電 萬金東 | 電 魚金東 | 電 魚金東 | 電 魚金東 | 電 魚金東 | 電 光條 | 八成教通 四 會五 | 四 会五 | 番 計 前 四 | 番 計 後 四

兼おて記

今夏新京特別市

能び

~

ます

年 住宅向平家建三十 姓名在社 十一性 家屋

點兎角

お客様方

手狹

得ませず拔

手に觸らぬが安全 思ふ事成就する 

に成就の 領事館前八卷代書處 電話五五回 が、一般のである。

(蜡鹼) 行友李日

鏡銀平他

個二氏管

后即

貨事務所

京山 知透 流質品安鬱 祝町子自なの

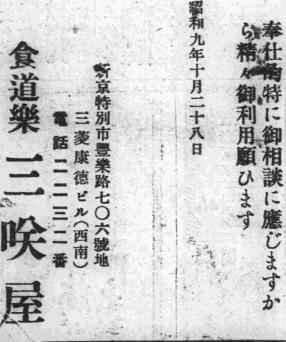








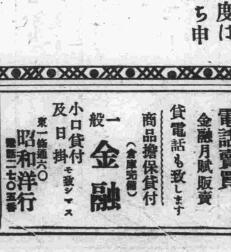






敬白



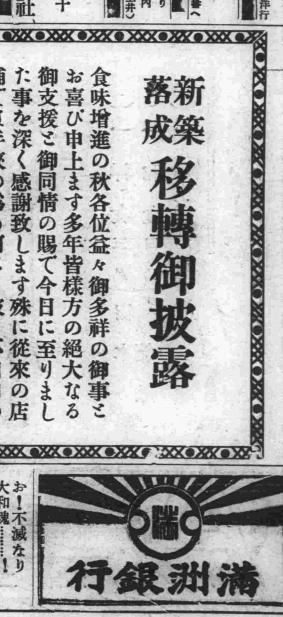








なけ作の多々有つた事を重て を様方へ御満足申上る事出來 狭の爲め何にも彼も不自由の 火の爲め何にも彼も不自由の 表人村上桑太郎佐線記録 大和魂………!! 日本人 こった在明



國

まの世なら構内新聞養子の元祖で

多倫市は民國十五年頃迄は人 「五萬を有する蒙古の大都市 であつたが、兵變の爲め四萬 に滅じ、更に點河聖戦前には 約三萬人と迄なつたが、事變 後は劉絓堂軍暴逆、掠奪逞ふ し、爲めに財物を隱匿し蒙古 地帶及ひ張家口方面に避難す

上記な検疫の若い軟化質の織力が ところへ、見慣れない眼の鑑んだ

大学・響き目に見えぬ潜行工作 選がされた民衆は今や新時代の 関がされた民衆は今や新時代の 関がされた民衆は今や新時代の 関がされた民衆は今や新時代の 関がされた民衆は今や新時代の 関がされた民衆は今や新時代の 関がされた民衆は今や新時代の 関がされた民衆は今や新時代の 関がされた民衆は今や新時代の である、然し目下建設中の関係 を、響き目に見えぬ潜行工作 造が完成し滿姿連絡成るの時 がは蒙古大曠野の地下を縫ふ、 はなれた民衆は今や新時代の である、然し目下建設中の関係 である、然し目下建設中の関係 を 道が完成し滿姿連絡成るの時 がは蒙古大曠野の地下を縫ふ、 はは雪地は蒙古智易に向つて には雪地は蒙古智易に向つて を である、然し目下建設中の関係 を である、然し目下建設中の関係 を である、然し目下建設中の関係 を さいる状態 がは最ものものもが表面ではない を を 響き見するのも亦徒顔ではない を きものがある

自は、上等待合所の中に大

ができると、能呼の隔のテーブル がでもって、特合所の脱端に打か でもって、特合所の脱端に打か でもって、特合所の脱った。ボニ郎が、 がであると、能呼の隔のテーブル の上に、四ツ折になった東京に出る。 をある。 をある。 をからべ、後をつけた質 をある。

符、經濟聯盟、商工會議を訪問して入京の挨拶を訪問して入京の挨拶を

農事試驗所視察、飛行機に

林市展望

活躍を待つ

から

三ウム梯子の流行 三ウム梯子の流行 の梯子が流行し出した、同型 の株子が流行し出した、同型 を顕建築界の新趣向 英國建築界の新趣向 英國建築界の新趣向 で非常に好評 を顕建築界の新趣向 を顕建築界の新趣向 を顕建築界の新趣向 を調経を這はして壁紙を張り電 電線を這はして冬季向きの部屋を 治り始めたが失火に備べる為 によった。

東紅

## 

頁八共刊夕紙本

酸行所

少吉川商會

多倫地方の概貌

地域の 総 島(四) あらう。 時の 総 島(四) あらう。

衆人を漕きつける力を持つて ぬかに 優し味も加け 料機 定本全省 個額

行并是

板和

禄甲板

雅り

志秀

## 果を顧み

英國は傳統的產業帝國=

世 し 英國産業が如何なる程 と 英國産業が如何なる程 と 英國産業が如何なる程 管業家に事と思ふ、我々はその 發展狀況を研究し美國の事業家に事實の狀態を其儘 等の調査 観察、事實被等はこの 壁明通りに 地程度の調査 観察の大体の 複様は である 事實被等はこの 壁明通り に 悪方の調査 観察の大体の 複様は である 事實 被等はこの 壁明通り に 地程度の調査 である、而して 被 等の調査 配条の 大体の 複様は な 一、 興安大街 及財政部、 両直 を 観察、 語査し、 其他 個人 

第三區 水泉溝鄉、吉祥鄉、馬蓬鄉、雙非子鄉、牛心山馬蓬鄉、雙非子鄉、牛心山

多倫縣は内蒙古察哈爾省南部 北八十五支里、魏面積約一萬 二千方支里、滿洲國とは東に 於て関塲縣、南に於て豐寧縣 を接する東北より西南に長い とで、多倫市は縣の中央より 稍々北に で補鍰沿線の鐵嶺位ので繰河の支流に国まれて繰河の支流に国まれ あり、盛夏は百度を越す事もある、春秋の期間は非常に短く一年の内七ヶ月は多、三ヶ月は夏、その他の二ヶ月が春秋といふ調子で氣候不順でありこの酷余り惠まれた土地とは云へない。150人口は事變前後共大差に長いい、150人口は事變前後共大差に

の人口は事變前後共大意 いが、市の人口は非常に は現在空家が多く、事變 であらりに達するであらり 事がはじまり、五年五月七日、概 をの六月、大阪神戸間の幹線工 その六月、大阪神戸間の幹線工 は、同年八月のこと、九月十二日のと、九月十二日の 事が検成して、汽車の運轉を開始では、汽車の運転を開始して、汽車の運転を開始して、汽車の運転を開始している。

を見ると、形に方明コールた。 上等様の明小行手を から こから 中等の明存を

を見ると、西に六時二十分なのだ。 だがに持つてきてゐた徳中時間 た、数十三日より冷戦が運転する 京都職十七マイル四分の三の線路

中芳二郎といふ者 ていや、先生と

先生でござい

めて無見した。

す。私の社で観

新聞紙を受取っ

「有職ら、結構で

た年配、徐ろに新

おいと言っても

りで結構でご

御覧下さいまし、御

だしてゐる新職でか

人で夏日屋の野

ため先生の御名戦



目下外務省で聲明案考究中

我が方針愈よ斷乎

ある、商五日の國務會議に於が進められてゐるとのことで

東宗教及國家研究を目的とし 東・廣田、藤井等閣僚及荒木 大將等を含んでゐたので新官 大将等を含んでゐたので新官

伊ァ獨米 太ラシス 利ス

一 八一七八五

海軍大佐 田結 糠

依蘭旗族

補扶桑蠶長 超村清一

滿州國

一省先任

法することゝなり十五日酸令 される事となつた 電令部副官

に上京

史蹟保存陳情

金中より一萬圓が支出されたて破腰をしむべき民間協會にて酸歴せしむべき民間協會に

**新官僚母體** 

商標出願

れた十月中

異動

株的を年内に慶楽する方針を 中の軍縮 豫 備交 渉に 於て英 米に對しても共同廢薬の外交 米に對しても共同廢薬の外交

署の三省に 新制度省公 實業、教育廳

本学議会は表る二十九日の海軍本 ・ 本学議官會議並に三十一日の ・ 近したので目下外務省で廃棄 ・ 近したので目下外務省で廃棄 ・ 近く閣議に諮り福府に呂本政府の ・ は近く閣議に諮り福府に日本政府の ・ は近く閣議に諮り福府に路勘案 ・ の手線を採る事となるもので 軍縮會商 立竦みの にあるのでその動きに注意が 集中されてあるが恐らく今朋 情見が實現の模様である、他 青見が實現の模様である、他 一一日英間のみ折衝が行はれるが この期間が會護の實質的展開 にとり最も重大な時で何等か 和協方式が見出されるか否か おものと機威筋では見てゐる

【東京國通】一昨年の一月以

解散か

日本 九九九 りである 一五二 英 図 一五二

は來る十五日酸令される定期 は來る十五日酸令される定期 ることゝなつた

軍令部 出仕

後二時半濟飛行機にて來哈。 族代表旗人趙漢章氏は五日午【ハルビン國通】依關滿洲旗

海軍大佐 伍賀啓次郎

補軍令部副官

水、高祖愛祥の地たる由緒あ 京は佐蘭地方史蹟の保存、治 京は佐蘭地方史蹟の保存、治

に奏上の爲めである。

伺同代

海軍大佐

代谷清志

阈維會近く

各方面

反對

税案漸り

注目される首に

の裁斷

# 兩條約廢棄は

手續きあり次第審議可决

原 上めるなら骨税不要との見解 上めるなら骨税不要との見解 と 以上復活要求を右の範囲に しめるなら骨税不要との見解 と しめるなら骨税不要との見解 と しめるなら骨税不要との見解 と しめるなら骨税不要との見解 と しめるなら骨税不要との見解 と しゅうしょう に しゅうしょう に しゅうしゅう は しゅうしゅう は かい は しゅう は かい は しゅうしゅう は しゅうしゅう は しゅうしゅう は しゅうしゅう は しゅう しゅう は しゅん しゅう は しゅう は しゅう は しゅん しゅう は しゅん しゅん は しゅん は しゅん は しゅん は しゅん しゅん は しゅん は

である、尚各省の復活要求を 増場に於ける増税案の歸總道 増場に於ける増税案の歸總道 以緊迫せるはめに展開し、この 緊迫せるはめに展開し、この で独

目的に向つて協力適進すべき 類脳社の爲といふ一致せる大 利の相違から招來される不便 不利は已むなきも當事者は人 で表示の法

上海米の見越

穀類下落を

ずまた三姓は三方河に園ま 朝、明朝時代の史蹟少から 朝、明朝時代の史蹟少から

出してゐる酷が論識の焦點となり、更に群島內數個所に飛行場を設置してゐるとの報道があるが、貫疑如何等との質問が出で委員長デオドリー公認は飛行機も常陸を許されぬかと質問したが、伊藤 一切取り除くのが最善の方外人旅行者に對する制限を対する制限を 多い、本國政府に照會して斯る報道には故意の抱造が 指摘警告したところ伊藤代

豫算復活要求

億四千萬圓に上

新 新 新 省

三三七、六〇〇 日帯當局皆七名集合、成恩事にして五日 一三、八〇〇 一段三時より五時まで同所に

帝に拜謁、奏上するもので、皇帝に拜謁、奏上するもので

住するもの観出の現狀なの

**酸達を阻害し住民の他に移**れ常に水災を被り諸陸栗の

聞

新

職を設置する冒六日發表した實際職を設置する冒六日發表した。関島、三江兩省には實際職を設置せざることに決定、他の七省、吉林、奉天、安東、錦州、熱河、濱江、龍江各省には夫々實際、教育兩江各省には夫々實際、教育兩

【東京國通】政府は華府條約 では近く福密院に御路詢の手 では近く福密院に御路詢の手 では近く福密院に御路詢の手 で式に説明を聴取しその方針 であるが であるが であるが であるが であるが であるが であるが であるが であるが であるが

B

京

されぬとか同群鳥訪問を許外國人が南洋群島訪問を許

統治領委員會

南洋統治領

問題
こなる

軍用犬育成所 復活要求は二億四千萬圓に上三億圓に達するものと強複されるが、今日までに判明せる

開設を機に安東戒煙所

打合會

口炭液化事業

强力なる委員會を設置

轉風域の延長、車体

い方がよい▼合同を

電話二七〇五番

**汪行政院長を** 犠牲として

> に控へ蔣介石氏は表面西南派 ある、又一方五全大會を目

蔣氏對西南

あり、義に工作委員王宗

工作を進む

県の港灣修築に八十萬圓を支 ・ 株に日本政府が南洋群 ・ 大が、特に日本政府が南洋群 ・ 大が、特に日本政府が南洋群 ・ 大が、特に日本政府が南洋群 ・ 大が、特に日本政府が南洋群

(日

とを高調すると同

軍縮會議と

を確保する最少限度の軍備や離保する最少限度の軍備と英京ロンドンに到着し第一部に於て我國現行額軍係、我が軍縮全権山本代表は既

疑問である、然しそのために「國交の疎隔することある」との決意と関家代表 としての決意としては雪然 としての決意としては雪然

【安東國通】率天政類所安東

統一の親担 **犠牲にして之に西南派の** 

官民協議會 **帝阿羊毛買增**  新京人にとつて最も有意義なまたよろこばしい催しの一つ十一月二日三日の鴻鏡両書館 智識の交換ー

書館の今度の催しに感謝しや

では独更本を 本屋は登乏警生に 対京の様な土地は 古

本も買ひにくい、新 起かゝると云ふ有標

會美學 寬城子國防婦人

火同家は支那式バラック建の 水月三日午後十時三十分頃寛 水月三日午後十時三十分頃寛

う、そして立派な結果に終らせたい、この催しを減緩剛書 様十三戸を焼失翌午前一時頃 職火するを得たるが此の火災 に際し寛城子國防婦人分會員 に際し寛城子國防婦人分會員 がの會員總出動し捲き起る火 がある。 がともせず危険に身を挺 感激を與へ殊に罹災滿露人に

八 は輸出運賃割増によりカバー すること羊毛工業界への交渉 は政府に一任と決定したが、 は政府に一任と決定したが、 を開始することとなつた、之 を開始することとなった、之

民に大脅威を與へて居るさばかれた結果と見られ、農

爲見る々々隣家に延膳忽ち二

から 東邊道工作

淺野部除奉天

名の奪い犠牲者を出したが、名の奪い犠牲者を出したが、よく任務を達成東邊道の傭正と終へた淺野部隊は幾多の殊を終へた淺野部隊は幾多の殊を終へた淺野部隊は幾多の殊に 来九十日間各地に轉載、其間 別治安工作に去る九月出動以 別治安工作に去る九月出動以

杜日午前八時五十分蓄軽京は日午前八時五十分蓄軽京は日午前八時五十分蓄軽京

朝太祖時代よりの古き歴史高祖發祥の地たる三姓は清

の豫定 無理な注文はな 嫌がる概義
一致の

第項回線代報店 中谷時計局 事式・新京

實考へて見ると誠に心細い 68 KB



第二期電話架設料を 最も簡易に御融通い 東一條題り六〇 します 行



具道帶世ミ器磁陶

位本質品賣廉品良 漆 家

生花用 營 業 を要机、事務机、事務机、事務机、事務机、事務机、事務机、事務机、無 品目 花

命 は !! 家庭金物類硝子器其餘 富

御用

豫約募集(期間十一月九日マデ) ロムビア洋樂傑作集第一九三編 發

十二吋青盤全五枚特製アルバム入金十五圓也ポールバレー指揮コンセルコロンヌ交響樂團 、ートーヴエン交響曲へ長調全曲

豫約メ切期日十一月九日迄に至急弊店へ御申込み下さい此の好機を逸せず りました。「第六番」館も田園交響=の新盤が愈々コロムビア會社から設置されることにな深い「第六番」館も田園交響=の新盤が愈々コロムビア會社から設置されることになべートージエンの交響曲全九曲の中特に美しく懐しくそして何方線にも親しみの最も 發賣日 愈々來る十一月十二日頃

日 信洋 電話二大三番行

コロムピア特約店

自 堅牢 優美—輕快—價廉! 確實なる修理安全に 說町二丁目太子堂讀 日本機通りに支店を 関散いたしました 同 A

同和商會支店

一等、永遠の岩さは

一等、永遠の若さは慶響より 窓町二丁目十九番地ノ四 宮田方 軽田蟾次郎

の四條件を以て市内各戸別に生期を迎えて援房煙突等の設

七百五十三軒ストープの修繕 と云ふ多数を示してゐる と云ふ多数を示してゐる

政府では満洲國を世界に認識行は近く來請するが、満洲國

派 造所 (住木斯製通) 今回ハルビン 日本線領事館警察署三性分署 住木斯派遣断が設置され去る

新京署へ御用

務所長、集本職書領長、稽高・ ・ とり五日午後一時下田地方事 館に於ても幾百の顯察標時中 とり五日午後一時下田地方事

意用図

阿片密賣の

决定

首都警察廳保安料では火災設

作三つを決定

が六日午後一時から新京地

三等 進む文化に後れぬ讀書

なは一等に當選した説町の蛭 錦町一丁目二番地宍戸愛子

等當選の圖書館標語

市の西南陽ことであれて古林で一位漢、大統河を継て吉林の中頃、岔路河で東北へ曲つ

を開催、専任委員阪谷大長よ六日午後二時より定例委員會六日午後二時より定例委員會

が海邊警察験調査に依れば管 苦力もしのひ寄る結氷期に断 新するもの日に日に激増する

東京関通」來朝中のアメリ東京関通」來朝中のアメリル日本軍との試合を行ひそル日本軍との試合を行ひそれ日本軍との試合を行ひそまり仙台に轉職十、十一のより仙台に轉職十、十一のとの試合を行ふない。

本工を鳥窓氏永樂町から興安本工崎永利氏敷倉寮から新愛本北崎永利氏敷倉寮から新愛・北崎永利氏敷倉寮から新愛・北崎永利氏敷倉寮から新愛・北崎永利氏敷倉寮から新愛・北崎永利氏敷倉を開から興安・大路三百十一號地へ

內

寄

御

宴

會

勉

本紙購賣御申込みは

三三〇〇巻へ

歸國激增

山東苦力の

各國赤十字代表

▲ 江藤夏雄氏羽衣町から清和 胡同百十七番地へ 胡同百十七番地へ

▲北門一維氏常盤町から敷島號へ

近く満洲

委員會開催 協和會定例

め讀書

きのふ入選者决定

万委員、上村において神崎

羽衣町二丁目二百六十六號 羽太町二丁目二百六十六號

磨などの標語にも二、

三回入

脚系百二十一語につき酸選の他十五名の審査委員が集つて他十五名の審査委員が集つて不ののでは、高級郵便局長、その単級をは、高級のでは、高級のでは、高級のでは、高級のでは、高級のでは、高級のでは、高級のでは、

の豫防

一行歸京

第十五回赤十字國際會議に出赤十字社で開催された嗜れのまる十月二十日から東京日本

方法及ひ日程の作成に大産と

族婦楊式を奉行した後派遣所満官民多数参列の上級大な國

四平街圖書館

標語當選者

目下日本外務省で斡旋中

なつてゐる

開鉄

**所設の 脱宴を張った** 

代表二百五十三名の中新興滿席した五十四ヶ側の赤十字社

佳木斯に警察

洲國の観察を希望するものが

首都警察が煙突取締り

に明瞭となるであらう に明瞭となるであらう に明瞭となるであらう

特別市工務處長に

局に入つた、図都建設第一次務中、昭和七年二月國都建設

埋想的國道完成す

宋哲元部隊

を考慮し首都警察廳特務外事を考慮し首都警察廳時務外事を考慮し首都警察廳時務外事を考慮しておいて萬一の場合

▲福田竹維氏(栃木縣)吉野市一四番地、三竹龍方へ番地、三竹龍方へ番地、三竹龍方へ番地、三竹龍方へ番地、三竹龍方へ番地、三竹龍方へ本川八宵徳氏(岡山縣)大和通り十五番地へ風見島縣)

寬城子警戒

住消息

を繋ぐ

如くである

ある

以上其他諸外國人の南行者五

英國 六三 白采無國籍 四九三

六三 七四

日満婦人舎敷参會の下に盛大時半から谷参事官邸に開催、時半から谷参事官邸に開催、

支那闘化 (元ロシャ)

五八

些

心迎茶會開催 本、馬淵兩鑲

の犠牲者の蟹を慰めるべく祈用して教會に参集ロシャ革命

演説會を開き更にラヂオを通離師は市内各所でソ聯攻撃の

「闘響館は市民の學校」 満鐡芳明寮 川島 重治 等 一日一分一頁

御用は電三三〇〇巻

同ファシスト 関體は 変服を着 會就質會を催す一方白系露人 中心に北鐵沿線各所で購資大

光る人格

獲田治兵衛

行ふ岡書館

本支店泰天、ヘルピン、チチヘル 電話四六七三、 五九五一

歌京曙町二丁目二四

御家庭向に樽詰

モ有りマ

**符牌觀響子** 

日夜よりソ聯人はハルビンを振りの記事と寫賞を講職し六

聯の內治外交經濟の跳

今日の讀書

百キロ放送開始サル

和登洋行無線電氣部

七歐無線電氣商會滿洲代理店

過去十七年間に於け

亘る ツ 聯革命十七周年記念號ワオストク紙は六日三十頁に

等

愛せよ闘書館

【ハルビン國通】北隣に於け

傾重審査の結果左の如く當選

革命記念日を繞り尖鋭化す

百三名北行者四百三十八名で

はれ午後四時過ぎ散會し

れざる兩者は鋭角的對立關係

知識の泉は讀響にあり

里

四平街四條路三二

全長實に百八キロ幅員と

開通式は明春

擧行

面を観察すること一

武藤氏が榮轉

市公署の久しい懸案解决

(五ケ年) 計畫に際して道路 れが實施に當つて功勞の見る れが實施に當つて功勞の見る

設局土木科長の後任は當分近の手腕家である、なほ図都建

**費百餘萬側で峻成された新京** エしてから一年三ヶ月、總工 と、大同二年七月二十三日起

五時三十分滑アジアで歸任し 目的を完全に果して六日午後

出席し事務報告を貸した りは組織、社會、經理各科長につき説明審議し事務局側よ

米職業野球團

居萬口

一千七百四十九名を算して經由のもの十月中で旣に一

長以下百餘名は四日突如兵變駐屯の宋哲元部隊の胡寶山連

▲有側軍即氏大和通りから金 ・ 本稿本助一氏青木町から日出 ・ 中頭り経濟寮へ ・ 中頭り経濟寮へ ・ 中頭り経濟寮へ ・ 中頭り経濟寮へ ・ 中頭り経済寮へ ・ 中頭り経済寮へ ・ 中頭り経済寮へ ・ 中間のより、 ・ 中間のまり、 ・ 中間のもり、 ・ 中間のもり、 ・ 中間のもり、 ・ 中間のしり、 ・ 中間のしり、 ・ 中間のしり、 ・ 中間のしり、 ・ 中間のしり、 ・ 中間のしり、 ・ 中間

逃走

居

(2) 図図図開用 開用用給 筆紙具

兵變を起し

▲山田宗末氏(鹿児島縣)東 二條通り六十二番地へ 一条手・慶乗氏(新潟縣) 瞬前

略として申分がない國職であり、トの舗裝道路で近代的道

### きに一旦る瀆 朝鮮人居留民會に渡るべき金が 帳簿から消み

利京朝鮮人民會では本年六月 鎖的に暴露されるにいたつた に亘つて外務省から新京朝鮮人居留民會 から補助される民會事務費を横領着服してゐた瀆職事件が連民會の不正事件から端なくも新京總領事館朝鮮係員が長期間

以來民會理事問題で紛糾を重れてゐたが八月逐に前會長金東晩氏が辭職したので同會の事務一切を朝鮮係囑託朴聖先氏が擔當し帳簿整理中外務省からの補助金の使途不明を設める。 不正事件は れた總領事館の帳簿を對照し で同係では直に大使館に報告 で同係では直に大使館に報告

に 額は莫大と見られてゐる ・ 額は莫大と見られてゐる ・ 額は莫大と見られてゐる ・ 額は莫大と見られてゐる ・ 額は莫大と見られてゐる ・ 日間の極い。 ・ 日間ので。 ・ 日間の

四、煙突は丁字型取付轉下設 三尺以上を保持することで、歴史と建物との接觸面は、不然質物を以つて被固すること

新京を中心

諸外國人入滿者減少

首都警察廳 調査 火災避讓施設

正しく危険で首都警察廳は至急應急措置をさせることゝなった 本年も既に結氷期に入り諸外とする外國の観察園其の他商行者も日とする外國人の來往者南行者と一十五十七名北行者一千五名で九月中に比較すると南行者の私力である、因に之を國人の被少である、因に之を國人の被少である、因に之を國人 別に見ると左の

事實ある

々木副領事語る

土木工學科を卒業、

に失せる

消費組合

以下廿三名

藤井一等軍艦に附派はれて淋病兵は六日午後四時酸列車で 浦方電工長以下二十三名の傷 内地へ凱旋

公

中より七千五百圓の補助

赤ど白對立

べく軍下具体的計量を進めつ ので近く盛大な祝賀會を催す ので近く盛大な祝賀會を催す 建物として千載迄も残す 及ひ六角堂は補州國の國

金特別市長

兩嬢を招待

に邁進せんことを期す

二日左記を決議して關係各方 聯合會決議 國家總勸員以て離局打開に現下內外の重大時局に鑑み

内から阿片一千圓を酸見押取 定金榮服(四五)で阿片を密

からると 連関するに於ては 之吾人の絶對に承服し能は さるところなり、故に於て 在滿吾人は、堅固たる央意 と充分なる用意を以て之を と充分なる用意を以て之を に闘する廟識は既に決 争の具に供せんとする

た暴動不審の朝鮮人が通行し 題に對する一部の反對運動を利し、値に重要なるべき せず、此の秋、在滿機構統選進すべきは敢て喋々を要

なり組合員に華々しくデビュ 落成、來月早々開薬の選ひと 京輔鐵消費組合は愈々今月末

残すべく

第一關大修理

國實として

る事となつた

浦方電工長

プランスホテル は 室 日本間 電話五二四人番 は 本間 は 本間 間

新望ノカハ來談新望ノカハ來談

ラデオ電氣蓄音機の御用は 満電ラヂオ聯指定。店 ラヂオの質用化!!

越內阪賣店 レラカ 西山軍筆專門 電話五六〇九番新京ダイヤ街

₹ 1.50页上 ¥ 15.00e T セライン セーラインキ ラーニン

梅林日三日 周三南

YOK . YOK .

赤玉カフェー

入元なべよし

町一丁目笠 電話二





日本十三百二千四条

(图 物"水)

聞新日日京菊

日七月一十年九初日

、(可認物便郵種三第)

